第37回
長崎大学病院　ICLSコース
報告書

「突然の心停止に対する最初の10分間の対応と適切なチーム蘇生」

令和5年6月3日（土）開催

主催：長崎シミュレーション教育研究会
共催：長崎大学病院　長崎外来医療教育室
地域医療支援センター
シミュレーションセンター
救命救急センター

第 37 回ＩＣＬＳコース

コースの目的

本コースは、初期研修医の救命医療における知識と技術の向上を目的として開催した。

ICLSとは

日本救急医学会が主催または「コース認定」をしておこなう、医療従事者のための蘇生トレーニングコースです。
心臓血管系の緊急病態のうち、特に「突然の心停止に対する最初の10分間の対応と適切なチーム蘇生」を習得することを目標とした、実技実習を中心としたコースです。
受講者は少人数のグループに分かれて、実際に即したシミュレーション実習を繰り返し、約1日をかけて蘇生のために必要な技術や蘇生現場でのチーム医療を身につけます。

身につける行動の目標は以下の通りです。

- 蘇生を始める必要性を判断でき、行動に移すことができる
- BLS(一次救命処置)に習熟する
- AED(自動体外式除細動器)を安全に操作できる
- 心停止時の4つの心電図波形を診断できる
- 除細動の適応を判断できる
- 電気ショックを安全かつ確実に行なうことができる
- 状況と自分の技能に応じた気道管理法を選択し実施できる
- 気道が確実に確保できているかどうかを判断できる
- 状況に応じて適切な薬剤を適切な方法で投与できる
- 治療可能な心停止の原因を知り、原因検索を行動にできる

実施結果

受講生12名が当コースを修了し、ICLSアシスタントインストラクターの資格を得た。
今回の受講生は、12名全員初期研修医であった。
スタッフ(ディレクター1名、サブディレクター1名、インストラクター9名)計11名で、指導を行い、2ブースを問題なく運営した。

※スタッフ詳細はP.2

受講生･スタッフ名簿

〈受 講 生〉

グループ		氏　名	所　属　等	
グループA	①	中　村　将　之	2年次	福岡青洲会病院
		濵　田　滝　子	1年次	長崎大学病院
		武　田　遥　子	1年次	長崎大学病院
	②	野　口　智　聡	1年次	長崎大学病院
		大　久　保　慶	1年次	長崎大学病院
		塚　本　愛　麗　子	1年次	長崎大学病院
グループB	①	白　髭　浩　之	2年次	長崎みなとﾒﾃﾞｨｶﾙｾﾝﾀｰ
		山　本　真　由	1年次	長崎大学病院
		本　田　哲　朗	1年次	長崎大学病院
	②	元　田　玲	1年次	長崎大学病院
		大　久　保　彩	1年次	長崎大学病院
		大　藪　裕　太　郎	1年次	長崎大学病院

〈スタッフ〉

役　割	氏　名	所　属　等
コースディレクター	長　谷　敦　子	長崎大学病院　医療教育開発ｾﾝﾀｰ
サブディレクター	山　野　修　平	長崎大学病院　高度救命救急ｾﾝﾀｰ
インストラクター	北　山　素	長崎大学 医学部医学科 先端医育ｾﾝﾀｰ
	徳　満　純　一	嬉野医療センター
	田　下　博	長崎大学病院　ＩＣＵ
	横　山　誠	長崎大学病院　国際医療ｾﾝﾀｰ2
	中　尾　茂　樹	長崎大学病院　１０階西病棟
	江　川　徹	長崎大学病院　ＩＣＵ
	百　木　真　吾	長崎市南消防署
	赤　松　隼　人	長崎大学病院　薬剤部
	貞　松　毅　大	長崎労災病院

感　染　予　防　対　策

コースを開催するにあたり、院内のルールを鑑み、健康管理システムによる体調の情報を、開始日を含む一週間分の提示または提出を義務とした。

また、院外からの参加者についても、同等の報告を義務付けた。

会場は、入口を開放し換気に気をつけ、コース開会時、終了時、昼食時など、着席の必要がある時は、3人掛けの机を一人掛けで使用した。

コース中もマスク着用の徹底と、･マスク未装着での会話を控えることとした。

タイムテーブル

〈実施内容〉

開催日時	令和5年6月3日（土） 9：00～17：00
受講者数	12名
対象	初期研修医(12名) ※うち2年次2名・1年次10名参加
場所	長崎大学病院 シミュレーションセンター

〈スケジュール〉

		グループ(A)	グループ(B)
09:00～09:20	20分	受付（ｼﾐｭﾚｰｼｮﾝｾﾝﾀｰ入口）	
09:20～09:30	10分	オリエンテーション 多目的研修室(前)	
09:30～10:10	40分	BLS+AED シミュレーション室1	BLS+AED シミュレーション室2
10:10～10:20	10分	休憩・移動	
10:20～11:10	50分	気道管理 シミュレーション室1	モニター シミュレーション室2
11:10～11:20	10分	休憩・移動	
11:20～12:10	50分	モニター シミュレーション室2	気道管理 シミュレーション室1
12:10～13:00	50分	昼食（指導者:多目的研修室(奥)、受講者:多目的研修室(前)）	
13:00～13:10	10分	BLS・ALSデモンストレーション(シミュレーション室2)	
13:10～14:20	70分	チーム蘇生VF/VT シミュレーション室2	チーム蘇生VF/VT シミュレーション室1
14:20～14:30	10分	休憩・移動	
14:30～15:20	50分	non VF/VT シミュレーション室2	non VF/VT シミュレーション室1
15:20～15:30	10分	休憩・移動	
15:30～16:40	70分	Megaコード シミュレーション室2	Megaコード シミュレーション室1
16:40～16:50	10分	移動	
16:50～17:00	10分	終了式・修了証授与式 多目的研修室(前)	

午前：気道管理

インストラクター
★北山、江川、横山、貞松

午前：モニター

インストラクター
★徳満、田下、百木、中尾、赤松

午後：シミュ室１

インストラクター：
★北山、江川、横山、貞松

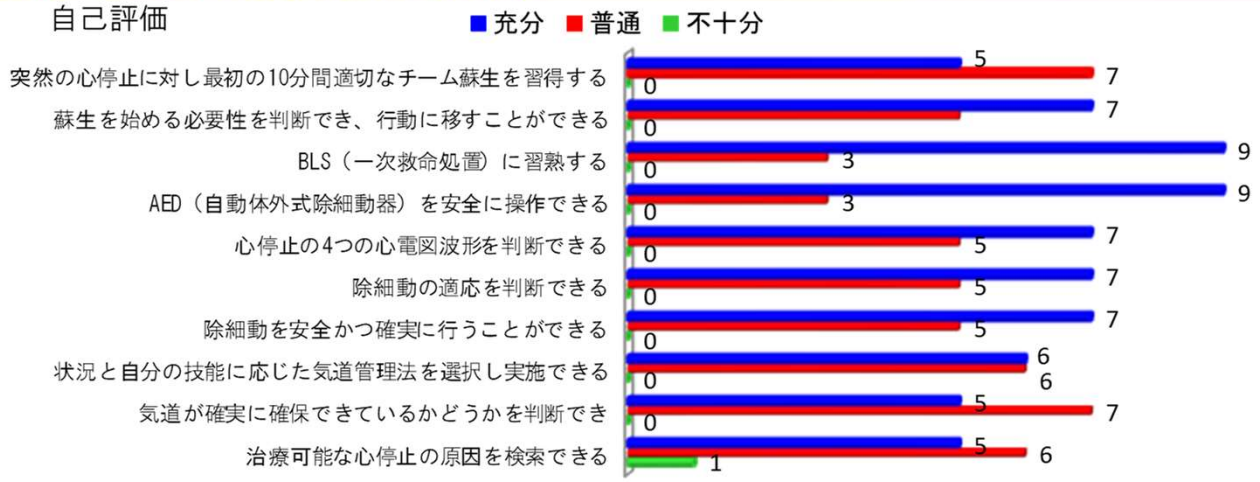
午後：シミュ室２

インストラクター：
★徳満、田下、百木、中尾、赤松

◆アンケート◆　受講生の声

1)到達項目について、到達できたと思いますか

自己評価

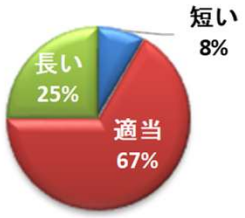


2)講習会を受けるまでの自分を振り返ってみて、講習会を受けた後の自分はどう変わったと思いますか？

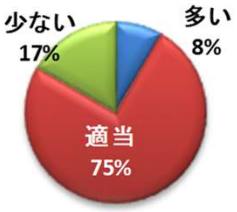
- 初期対応の知識不足を補うことが出来た。
- よくなった。
- 最初よりも、次に何をすべきか考えながら行動できた。
- 変わった。基本に立ち返ることができたし、理解してなくて聞けなかったことを再学習できました。
- 冷静に全体を俯瞰する姿勢が身についた。
- 指示が出せるようになって、よかったです。
- 変わったと思います。
- とにかく優先してやるべきことを、行動にうつすことができるようになりました。
- ICLSについてわかった。
- おおまかな流れが、理解できたと思います。
- 指示を待つだけでなく、リーダーとして指示を出せるようになった。
- 動けるようになった。

3)カリキュラムについて、お尋ねします

講習時間



指導内容(量)



講習内容に対しての時間設定

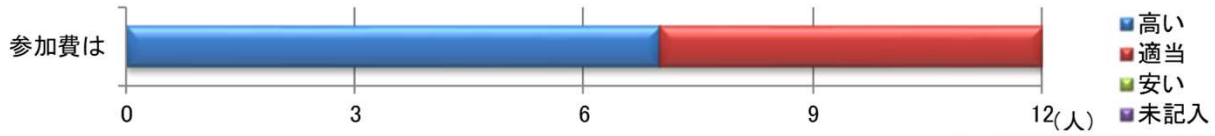
4)インストラクターに一言

- 説明もわかりやすくフィードバックもあったので理解が深まった。
- お忙しい中、土曜日にどうもありがとうございました!!
- 知るだけでなく、自信もついた。
- 丁寧に指導していただき、ありがとうございました。
- 分かりやすく教えていただきありがとうございました。
- お忙しい中ご指導ありがとうございました。(3)

5)設備(会場、資材、機材)、環境(温度、湿度、照明、雑音)について気になったこと

- 寒かった。
- 少し暑かったです。
- とても環境が整ってました。
- 特にありません(9)

6)参加費は･･･



7)その他、要望、改善点、気づいたことなどがありましたらお書きください

- 記載なし

8)今後、他の医療関係者にも、新しい蘇生法を広めるため、この会のスタッフに参加したいですか

- 野口 智聡　　1名

◆アンケート◆　スタッフの声

【受講生について】

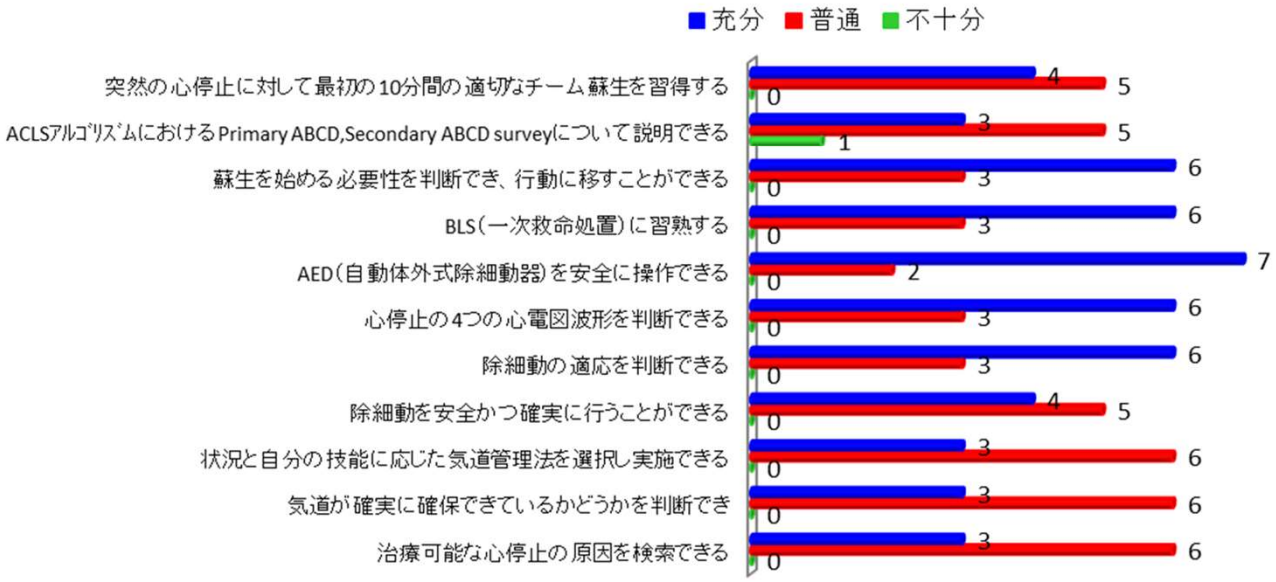
1)受講者の態度･意欲はどうだったか？

- 個人差があるが全体的に意欲も高く指導しやすかった。
- 少し、積極性が足りなかったと思いました。
- 全体的に話をしっかり聞く姿勢が感じられた。頑張ってはいたが、二日酔いで全力を出せない受講生がいた。
- 受講生による差を感じた。
- 意欲は高いと思います。皆さん意欲的でした。
- 体調は整えておいて欲しかった。
- まぁ良かった。(2)

2)予備知識(予習含む)はどうだったか？

- あまり予習していたとは思われない。
- 予備知識がある人と、ない人の差が大きかった。
- 一部予習してないと思われる人もいた。
- 不足している方が、何名か見受けられました。
- 1年目の先生は、経験が浅いためこれからかなと思います。
- 改訂したばかりなので、変更点の予習がやや不足していたと思いました。
- 12人いて、誰がどのくらい予備知識があるかの見極めが難しかった。
- まずまずあった。
- 1年目の先生方は、理解度にムラがあった。

3)到達項目について、到達できたと思いますか？



その他の意見

- 受講生の胸骨圧迫が疲労感があったせいか午後のアルゴリズムではしっかりと出来ていなかった。

【インストラクターについて】

4)自身はどうでしたか？

- ベテランのインストラクターが多く参加して頂き、自分が口出し手出しする場面が少なかった。
- 全体の流れを改めて再確認することができた。
- ブース長のサポートを受けながら、楽しくインストラクションさせてもらいました。
- 少し話が長くなってしまった
- ガイドライン2020の変更点をもう少し、説明できるよう、予習が必要と思いました。
- モニターブースの参加がはじめてだったので次回はインストラクションを行う。
- シナリオが予定時間をオーバーしてしまった。シナリオの選択や具体的な目標の提示で、もう少し効率良く必須事項をおさえられる様に工夫したい。

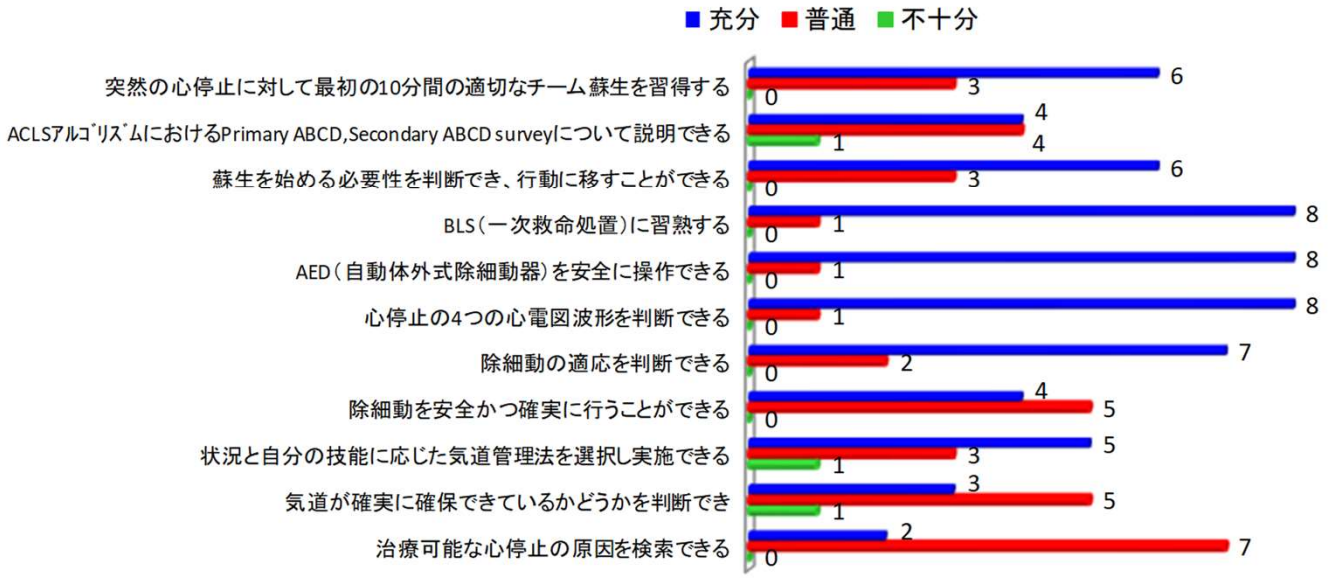
5)同僚のインストラクターはどうでしたか？

- 経験豊富でとても良かった。
- お互いがサポートし合いいいコースになっていた。
- ベテランインストが多く問題なかった。
- 皆さん上手かったので、勉強になりました。
- 他職種のためか素晴らしい内容の指導をしていただいた。
- たくさんのインストのみなさんが集結した感じで頼もしかったです。
- 指導の仕方や気づきで受講者をよく見ていると思いました。
- 異業種の方が多くインストラクターのマンパワーがあったので、インストラクションは充実していた。
- 細かいところも良く見ていて、先の準備までしてくれていました。グループ全体でレベルアップできる様に重要なポイントをおさえた指導をされていました。

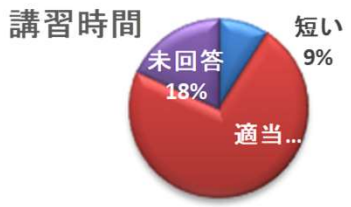
6)アシスタント、テューターはどうでしたか？

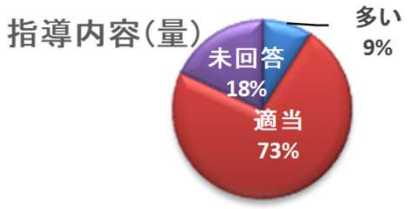
- アシスタントは、即戦力であった
- 働きやすい環境作りが出来ていた。
- よくできていた。
- 声掛けが優しくて、わかりやすく教えていらっしゃいました。
- 受講生の習熟度に応じた指導をされていました。シナリオの進め方も自然で上手でした。
- グループにアシスタントが不在だったので、回答できません。
- 今回はチームとして関わりはなかったです。

7)到達項目を十分教えることが出来ましたか？



8)講習会全体について





その他の意見

- 4.5.6月はタイムスケジュールを少し変えてもいいかもしれません。

9)運営者について

1. 当日の運営はどうでしたか？

- 受講生が慣れていないことと、インストラクターが教え上手で時間が足りなかった。
- 時間管理が難しかった。
- とても円滑でした。(2)　特に問題ありません。
- パッドの繋がりが悪くモニターはPCを使用した。
- 物品がそろっていて、とても助かりました。

2. 当日までの準備はどうでしたか？

- 足りないものはなく、よく準備されていた。(3)
- 事前に資料を送っていただいたので助かりました。
- あらかじめ役割が分かって助かりました。
- マシントラブルがありましたが、準備されていたのでことなきを得ました
- シミュレーターの不具合がみられました。

10)今後のこの会についてひとこと

- 予習のモチベーションを上げる工夫が必要かと思う。
- プレテスト的なものを設けるのはどうでしょうか。
- 後継者の育成も必要だと思います。継続して頑張ります。
- 次回のマニュアル更新を確認して参加する。
- 指導者が多かったので、目が行き届いた感じがしました。
- 今後とも、よろしくお願い致します。(3)

フォトギャラリー